

## **1. 支援団体の現状と課題**

### **(1) 支援コース分類**

- ・ C コース

### **(2) 対象建築物概要**

- ・ 用途：保育所
- ・ 構造：木造
- ・ 階数：1 階
- ・ 所在地：富山県下川郡入善町青木
- ・ 敷地面積：約 5,850 m<sup>2</sup>
- ・ 延べ面積：約 900 m<sup>2</sup>
- ・ 地域地区等：都市計画区域内、用途地域・防火指定なし
- ・ 積載荷重：1.5m
- ・ 防耐火上の要件：特になし（その他の建築物）
- ・ 想定している構造設計ルート：ルート 1（許容応力度計算）
- ・ 法律上の省エネ対応：特になし

### **(3) 事業スケジュール**

- ・ 平成 23 年度：企画・構想
- ・ 平成 24 年度：基本設計
- ・ 平成 25 年度：実施設計
- ・ 平成 26 年度：施工

### **(4) 実施体制**

- ・ 事業主体である富山県建築設計監理協同組合の呼びかけにより、下記のような実施体制を構築した。

- ①発注者：7 市 1 町行政関係者。
- ②設計事務所：県内の 14 社。
- ③木材供給：7 社。（森林組合連合会、森林組合、製材所）

### **(5) 地域における課題**

木造の公共施設設計を進めるために前年度より技術支援を受け、先進地事例視察や講師を招いたワークショップを実施し技術習得に努めた。引き続き行われた入善町でのプロポーザルにより選ばれた保育園の設計案を実施設計へ進めるために以下の課題がある。

#### 1) 寒冷地での公共木造施設の温熱環境や維持管理に対する課題

- ・ 木造遊戯室の大空間や教室などの積雪寒冷地に求められる温熱環境設計手法を確認する必要がある。そのための断熱位置や暖房機器の選定、利用時間と共に検討することが求められる。

#### 2) 地域材を活用した設計手法の課題

- ・ 保育園の基本設計が進み、構造の架構が検討され部材の仮定断面案ができたので、木造構造設計手法の確認を行うとともに、利用木材の長さや断面のものを調達することは可能か。もしくは、

山側の状況を知り、使いやすい材の寸法をもとにした構造設計ができるかどうかを、互いに検討することが求められる。

### 3) 公共建築で地域材を活用する工程・発注の課題

・積雪地なので冬季の伐採ができないため、単年度発注工事における、乾燥や製材の時期や期間についての課題が見込まれる。

## **2. 実施計画**

### **(1) 実施計画作成方針**

入善町の保育所の実施設計にあたり、課題とされている3つのテーマに即した講師による3回の技術検討会を開催し、課題解決を図る。

### **(2) 実施プログラム**

#### 1) 第1回ワークショップ

- ・開催時期：9月下旬
- ・参加者：ワークショップ構成員
- ・検討課題：積雪寒冷地での大空間を含む木造施設の温熱環境設計（断熱、気密、暖房、換気）

#### 2) 第2回ワークショップ

- ・開催時期：10月下旬
- ・参加者：ワークショップ構成員
- ・検討課題：富山県産の製材を使用し、地域の大工技術を活用した架構方法

#### 3) 第3回ワークショップ

- ・開催時期：1月下旬
- ・参加者：ワークショップ構成員
- ・検討課題：県産材の品質管理（含水率、強度等）と確認方法。材料調達、価格、発注方法、仕様書の検討

## **3. 検討会等の実績報告**

### **(1) 各検討会の概要**

#### 1) 第1回ワークショップ

- ・日 時：平成24年10月4日（木）13：30～17：00
- ・会 場：富山県民会館704会議室
- ・講 師：齋藤 宏昭氏（足利工業大学准教授）
- ・テーマ：積雪寒冷地での、大空間を含む木造施設の温熱環境設計（断熱、気密、暖房、換気）
- ・スケジュール

13：30～13：40 あいさつ、プログラム説明

13：40～14：00 検討経緯の説明／設計チーム

14：00～15：00 「木造施設の温熱環境設計のポイント」／齋藤 宏昭氏

15：15～16：45 保育園を題材とした温熱環境設計Q&A